



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第37号

令和6年3月5日

(発行者) 佐古 達哉

♪ いよいよ明日は「卒業式」

早いもので、いよいよ明日は「卒業式」となりました。

2月22日～27日までの公立高校一般検査を終えた3年生は、中学校生活のラストシーンを思い残すことなく締めくくろうと、さまざまなことに全力で取り組みました。

【卒業式練習】



【奉仕作業】



【学年レク】



3年生の卒業にあたって、1・2年生もお祝いや感謝の思いを伝えようと、それぞれにできる形で多様な取組を進めました。



今日の2時間目には、1・2年生が各クラス・生徒会で作ってくれた「お祝いムービー」を3年生が視聴する時間がありました。その時間の後半には、サプライズゲストで育児休業中の堀田先生がお子さんを連れて駆けつけお祝いの言葉をかけてくれたり、同じく育児休業中の長嶺先生、そして1年前に転勤をされた藤松先生からのメッセージ動画、最後には進路・成績・卒業の準備に日々多忙を極める学年の先生が心を込めて制作してくださった3年間の振り返る動画も見たりして、涙を流しながら最後の1日を過ごしました。



また、この紙面だけでは紹介しきれない卒業に向かう学校生活の様子については、学校ホームページ「できごと」「学年より」に掲載をしているので、ぜひご覧いただけたらと思います。

卒業を間近に控え、3年生の子たちは一瞬一瞬を本当に楽しそうに、そしてその時間が過ぎていくのを惜しむように過ごしていたのが印象的でした。今日の午後には、2年生や先生方が協力をして、明日の卒業式の会場準備をします。3年生自身はもちろん、多くの人たちが思いを込めて迎える明日の卒業式が、一生の思い出になる素敵なラストシーンになることを心から願っています。いよいよ卒業の日がやってきます…。